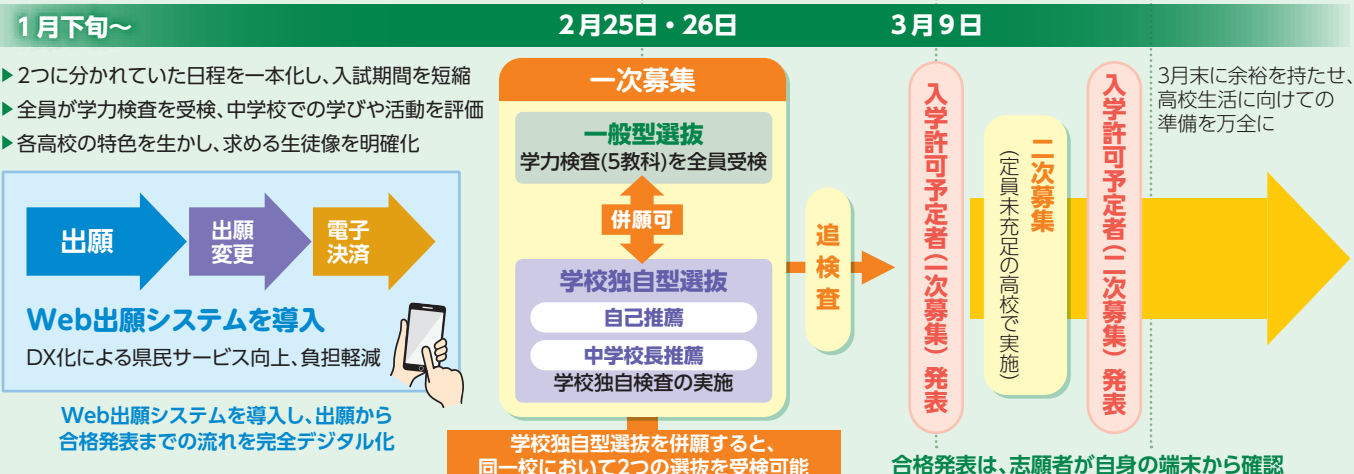


令和8年度入学者選抜から、県立高校の入試が変わります

新制度では、中学での3年間の学びを大切にするため、全ての受検生が学力検査を受検するとともに、各学校のスクールポリシーに従って「求める生徒像」を提示し、一人ひとりの子どもの良さを見ることができるよう、学校独自選抜も実施します。また、従来長期間にわたっていた入試期間の短縮を目的として一次募集日程を一本化することで、志願者の負担が軽減し、2月下旬の選抜に注力しやすいようにしました。中学生の皆さんには、自身の「未来像」を思い描きながら、中学校在学中から高校入学後にかけて、夢の実現のための努力を継続してほしいと願います。

新入試制度



- 新制度における「併願」は、一つの学校・学科について、【学校独自型選抜】と【一般型選抜】の双方に出願することを言います。
- 一般型選抜は原則として全員が受検します。学校独自型選抜は、希望者が受検します。
- 併願の場合、学校独自型選抜で入学許可予定者とならなかった場合でも、「一般型選抜」で再度判定を受けられます。

県立高等学校入学者選抜の詳細

下の二次元コードから体験入学情報や入学者選抜要項等にアクセスし、確認してください。

体験入学情報
中学校3年生とその保護者を対象に実施します。



令和8年度入学者選抜要項
入学者選抜の詳細な実施内容について記載しています。



滋賀県教育委員会
県立高校入試情報



Web出願システム

1 志願者基本情報登録

- 個別の専用ページから情報を登録し、システムを利用
- 二要素認証を用いてセキュリティを確保

2 出願

- 志願者が、**志望高校、学科、選抜の種類等**をシステムに登録
- 在籍校の確認、承認を経て、出願情報や関係データがシステム上で高校に送付

3 出願変更

- 出願変更は、**在籍校から出願変更の許可を得ることで可能**
- 出願先の変更や出願情報・関係データの送信は、システム上で行われる

4 入学検査手数料納付

- 出願変更期間終了後、入学検査手数料の支払い開始
- クレジットカード、コンビニ決済、ペイジー決済から、利用しやすいものを選択可能

5 受検票の印刷

- 入学検査手数料納付後に受検番号が交付され、受検票の印刷が可能
- 自宅や学校のプリンタ、コンビニでの印刷に対応

6 受検

- 印刷した**受検票を持参**して、出願先の高校で受検

7 合格発表

- 入学許可予定者の発表は、各受検者が**Web出願システム上で自身の合否を確認**
- 学校での合格一覧掲示は無し

- 上は一次募集時の流れです。二次募集は、②→④→⑤→⑥→⑦の流れになります。
- システムは、PC・スマートフォン・タブレットなどから利用可能です。
- 入学検査手数料は、クレジットカード・コンビニ・ペイジーで決済可能です。入学検査手数料は、出願内容により異なります。入学検査手数料を納付しなければ、受検番号が付与されず、受検票の印刷ができません。
- 受検票は、家庭や学校のプリンタ、コンビニのマルチコピー機等で印刷可能です。

※今後、準備ができ次第、マニュアル等を県教育委員会ウェブサイトで公開します。

入試(出願)スケジュール

全日制と定時制の、一次募集・二次募集のスケジュール概要です。
詳細は入学者選抜要項を確認してください。

※下記期間の前に、Web出願システムへの志願者基本情報入力、お試し出願の期間などがあります。

一次募集出願期間	1/27(火)～2/5(木) 12:00
出願変更期間	2/6(金)～2/13(金) 12:00
入学検査手数料納付期間	2/13(金) 13:00～ 2/17(火) 12:00
受検票印刷期間	2/19(木)～2/24(火)
一次募集検査日	2/25(水)、26(木)
一次募集結果発表	3/9(月)
二次募集出願期間	3/9(月)～3/11(水) 12:00
入学検査手数料納付期間	3/11(水) 13:00～ 3/12(木) 12:00
受検票印刷期間	3/13(金)～3/15(日)
二次募集検査日	3/16(月)
二次募集結果発表	3/18(水)

選抜合格者(入学許可予定者)は、各高等学校で実施される入学許可予定者オリエンテーションに出席する必要があります。

入学許可予定者オリエンテーションの詳細については、各高等学校からウェブサイト等で連絡されますので、情報の更新等に注意して確認してください。

公立高校		
1	高島高校	全
2	安曇川高校	全
3	堅田高校	全
4	北大津高校	全
5	大津商業高校	全
6※	大津高校	全
6※	大津清陵高校馬場分校	定夜
7	膳所高校	全
8	石山高校	全
9	大津清陵高校	定夜 通
10	瀬田工業高校	全 定夜
11	東大津高校	全
12	伊香高校	全
13	虎姫高校	全
14	長浜北星高校	全 定夜
15	長浜北高校	全
16	長浜農業高校	全
17	伊吹高校	全
18	米原高校	全
19	彦根東高校	全
20	彦根翔西館高校	全
21	河瀬高校	全
22	彦根工業高校	全 定夜
23	愛知高校	全
24	能登川高校	全 定夜 通
25	八日市高校	全
26	八日市南高校	全
27	日野高校	全
28	八幡商業高校	全
29	八幡工業高校	全
30	八幡高校	全
31	守山北高校	全
32	守山高校	全
33	野洲高校	全
34	草津東高校	全
35	草津高校	全
36	湖南農業高校	全
37	玉川高校	全
38	栗東高校	全
39	国際情報高校	全
40	石部高校	全
41	甲西高校	全
42	信楽高校	全
43	水口高校	全
44	水口東高校	全
45	甲南高校	全

※同一敷地内

県内の高校等を紹介します！



詳しい情報は
こちら

全 … 全日制 定夜 … 定時制昼間部
通 … 通信制 定夜 … 定時制夜間部

私立高校

1	比叡山高校	全
2	滋賀短期大学附属高校	全
3	近江高校	全
4	彦根総合高校	全
5	近江兄弟社高校	全
6	滋賀学園高校	全
7	光泉カトリック高校	全 通
8	綾羽高校	全 定夜 通
9	立命館守山高校	全
10	同学館高校	通
11	幸福の科学学園関西西高校	全
12	MIHO美学院中等教育学校	全
13	ECC学園高校	通

県立学校紹介動画

デジタルスクールガイド
県立高校の魅力や特色をご覧ください。

私立中学高等学校連合会
私立高校のHPはこちら。

問合せ先 高校教育課 ☎077-528-4573

「夢・思い」をかなえる場所は、ここにある。

滋賀の多様な居場所・学びの場(電子版リーフレット)について

学校に行きづらい児童生徒の皆さんやその保護者の方々が支援機関等につながり、児童生徒の皆さんが安心して学び育つことができる一助となるよう「県内の公的な支援機関」、「学校外での多様な居場所や学びの場に関する民間施設」、「親の会」、「不登校のサインと保護者の接し方」などの情報を紹介する電子版リーフレットを作成しました。

問合せ先 子どもの育ち学び支援課 ☎077-528-3456

詳細はこちらをご覧ください

湖南省立甲西中学校夜間学級の入学希望者説明会が開催されます。

- 日時 第1回説明会 令和7年10月24日(金) 18:00～19:00
第2回説明会 令和7年12月12日(金) 18:00～19:00
 - 場所 湖南省立甲西中学校(JR甲西駅から約200m)
 - 参加対象 夜間学級への入学を考えている人(御家族、支援者等の同伴可)
 - 内容 夜間学級についての説明・校舎見学等
- 甲西中学校夜間学級のホームページはこちらです。⇒
- 問合せ先 湖南省教育委員会 ☎0748-77-7011



夜間学級とは？
義務教育未修了の人や、様々な事情により義務教育を十分に受けられなかった人の学びの場です。

2025年4月OPEN! こども体操教室 南草津校

夏休み 短期教室

2才児～6年生

短期間で上達したい方
2日・4日間集中コース
4科目・逆上がり・なわとび・バク転等

通常クラスも今なら
0円体験受付中!

明日の元気な幸せを
ファイブM

開校63年で指導実績21,721人以上 少人数指導(5～8人) ベテラン多数だから上達が早い

☎0120-58-4401 詳しくは ファイブM 検索

こちらは広告です。掲載内容は、本誌が推奨するものではなく、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

過去のシリーズ人権教育は、
11月号をご覧ください。



シリーズ
人権教育

「ケーキの置かれた場所」



日曜日の午後、妻と二人で近所の喫茶店に入りました。静かで落ち着いた店内で、私たちはコーヒーを一つと、ケーキをつ注文しました。実をいうと、甘いものが好きな私は、ケーキを一番楽しみにしていました。しばらくして注文した品がテーブルに運ばれてきました。店員さんが「ケーキをご注文された方は。」と言いながら、ケーキを持つ手が妻の方に向きかけた時、私が見ていた妻が、くすくすとして笑った。帰宅後、リビングでくつろいでいた娘に、喫茶店へ行った話をしました。「今日のケーキ、おいしかったなあ。」と私が言うと、娘は「するい、私も行ききたかった。」と笑いながら言いました。続けて私が、「昔からね、喫茶店でケーキを頼むと、当然のようにお母さんの前に置かれたんだ。食べたかったのはお父さんだけだね。」と話しました。それを聞いた娘が、「私もスイーツの話をよくするし、その感じ分かる気がする。でも、それって、女性の方が甘いものが好きっていう思い込みがあるよね。」と答えました。

なるほどと感心していると、娘が突然、「私、大学は工学部に進学したいと思うんだけど、どう思う?」と言いました。私は思わず「え。女の子なのに?」と声を出してしまいました。「ほらね、やっぱり驚いた。」と、娘は笑いながら言いました。「知ってたの?」と妻に聞くと、「この前、相談されたの。私も同じようにびっくりしたけど。」と教えてくれた。娘は続けて、「この間、学校の校外学習で万博に行った時、空飛ぶクルマやAIスーパークラスを体験している人を見たの。その時に未来の社会って素敵だなって思った。私もこういうものづくりの仕事に関わりたいですごく思ったんだよね。理学部や工学部の女子の割合は、まだまだ少ないけれど、社会の意識はだいぶ変わってきたって、先生は言っていたよ。私も自分のやりたいことができる場所で勉強したいんだ。」と話しました。

無意識の思い込みに気づかされた私は、たしかにその通りだと納得しながら、娘の言葉に耳を傾けました。突然の進路の話には驚かされましたが、娘の力強い言葉に、頼もしくも感じました。娘がこうして素直に話してくれることをとても嬉しく思うと同時に、私の中に「〇〇が当たり前」や「普通は〇〇」といった思い込みがないかをつけていきたいと思いました。